

《新規》【一部知事重点】

令和 5 年度当初予算額 ①15,213 千円 ②1,340 千円

## 大阪・関西万博の参加促進

①障がい者舞台芸術発信事業 ②心のバリアフリー認定推進事

## 【事業目的】

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開催する 2025 年大阪・関西万博では国・地域、世代、障がいの有無等に関わらず、様々な方が参加することが期待されている。そのため、万博を契機とした障がい者の社会参加の促進、誰もが訪れやすい福祉にやさしいまちづくりという両面から、新たに福祉関連事業を実施する。

## 【事業概要】

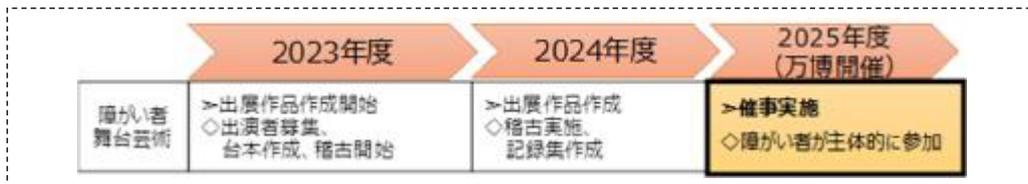
## ①障がい者舞台芸術発信事業

障がいのある人が様々な立ち位置で共に参画する舞台芸術を、万博で発表することで、障がいの有無に関わらず、いのち輝かせる共生社会を大阪発信で P R する。

府内における障がいのあるアーティスト、伴走支援者の発掘と育成、舞台発表の活性化を図るとともに、障がい者の参画促進と、文化芸術活動のすそ野を広げる。



◇令和 5 年度（予定）：台本作成・出演者を募集・稽古開始・プレ発表会実施



(詳細は、今後の催事計画によって変更の可能性あり)

## ②心のバリアフリー認定推進事業 【知事重点】

万博を機に大阪を訪れる障がい者や高齢者等誰もが快適に利用できる宿泊施設や観光・集客施設、飲食店の拡大を図るため、「観光施設における心のバリアフリー認定(※)」の取得に向けたセミナーを開催する。(7月10日、9月5日、11月7日)

対象施設：宿泊施設、観光案内所、飲食店、博物館

セミナー内容：宿泊施設等において高齢者や障がい者を迎え入れる際の接遇、  
障がい理解の促進 等

(※)「観光施設における心のバリアフリー認定制度」

観光庁が、バリアフリーに関する教育訓練を年 1 回以上実施するなど積極的にバリアフリー対応と情報発信に取り組んでいる観光施設等を認定するもの。

